

産業宣教：OMCと第2のRUTC運動 (5)ー 重職者大学院連合礼拝 「みことばから離れている者、みことばの中にいる者」(ヘブ11:1-3)	聖日1部：最後の運動 (イザ6:1-13)	聖日2部：最後の解答 (イザ7:14)	伝道学：伝道者の生活と第2のRUTC運動 (5)「ともに」(マタ1:19-23)
1. 重職者たちの難い部分 1) 時間ー訓練を受けることが難しい状況 2) 年齢ー刻印、根、体質 3) 現実的な位置 4) 世間的に成功した人々 5) 世間的に失敗した人々 2. みことばから離れている者たちの結果 1) 奴隷になったユダヤ人、捕虜になったユダヤ人、属国になったユダヤ人 2) 中世教会 3) 現代教会 3. みことばの中にいる者たちの結果 1) ヘブ11:1-38 2) 使1:1-14、使2:1-47、使11:19-30 3) ロマ16:1-27	*序論 ▲イスラエルが困難を受けた中の一つがバビロン捕囚だ。そのとき、イザヤが祈る中に、神様がこのようにおっしゃられた。敵軍が攻め込んで、みな木を切って燃やしたが、地下にある切り株は切ることができない。今日、みなさんが記憶しなければならぬ。私はこれから世の中生かす切り株だ。この切り株は、福音の力を知っている人だ。 ▲神様がみなさんを救われたので、どんな強いものも、みなさんを滅ぼすことはできない。神様はあなたを切り株とすることだ。これを契約として握りなさい。福音は、私たちの人生の運命をひっくり返してしまう。(ヨハネ5:24)この祝福を持っていることを切り株という。今日、この使命を持って始めなさい。 1.切り株とは何かー過去の理由を分ける者 ▲テレビンや榎の木がみな切り倒されると言われた。過去の理由を分ける者だ。 1)聖書にだけあるのだ。12の問題(創世記3章、6章、11章、使徒13章、16章、19章、ヨハネ8:44、偶像崇拜、精神病、肉体問題、子どもに相続、地獄背景)これを知っている人だ。 2)12の問題の解決者キリスト 3)これを伝えないで、味わわないから、当然、切り倒される結果になったのだ。 ▲これを知っているのが切り株だ。 2.今、すべきことが何か知っている人 1)今いくら難しくても、今、何をしなければならぬのか契約を握らなければならない。イザヤ、ヨセフ 2)これから世の中の人々が神様を捨てて生きて、さらに切り倒されて、困難にあうだろう。 3)それでも切り株は残るようになることで、契約を奪う者はいない。それゆえ、神様の力を持って私の産業を生かして世界宣教をしなさい。 3.切り株から新しい芽が出る→次世代レムナント 1)イザヤ7:14、福音で刻印、根、体質になったレムナントが起きる。 2)イザヤ40:6-31、主のみことばは永遠に立つ。ただ主を待ち望む者は新しい力を得る。鷺が翼をかって上ることと同じ。 3)イザヤ43:18-21、カー神様は砂漠に水を出し、海に道を、川の中に道をつけられる。福音の力は、これくらい大きいのだ。 4)イザヤ60:1-22起きて光を放ちなさい。 5)イザヤ62:6-12、あなたは見張り人だ。万民のために旗を揚げなさい→エレミヤ33:3、詩81:10-15。 4.結論 ▲今日から神様の力を回復しなさい。サタンが与える暗やみの文化を生かしなさい。最後の契約を握りなさい。御座におられる神様は、目に見えないように豊で今でも私とともにおられる。この力で満たされるようになる宣教会になることを祈ります。私はすべての現場に隠れた切り株だ。私たちの次世代が時代を生かす切り株だ。契約を握って答えを受けることができるようになる。	*序論ーインマヌエル ▲レムナント、宣教師、私たちの神殿が常に最後の解答であるべきで、その最も重要な解答が「インマヌエル」だ。これを持って行かなければならない。最高の祝福がインマヌエルだ。なぜそうなのか。 1)問題のほじまりだれも教えられない問題がある。(創世記3章、6章、11章)他のものでは絶対に解決にならない。 2)多くの成功者が作った問題がある。(使徒13章、16章、19章) 3)すべての人が持っている問題がある。(6つのわな) ▲それでは、このインマヌエルの祝福をどのように味わうのか。この三つをいつも持つていなければならない。 1.インマヌエルの個人時間ー力を得る静かな時間 ▲今からインマヌエルの個人時間を持たなければならない。神様とともにいる時間を最も重要にスケジュールの中で作らなければならない。みなさんが本当に力を得る静かな時間を持ちなさい。 1)救いと感謝ー救いとともに本当に感謝する時間が必要なければならない。答えを受けたことに対する感謝がなければ、みな奪われてしまう。(ダニエル6:10)このとき、霊的な目が開く。 2)みことばの流れー神様がみことばを成就(マタイ5:17-18) 3)神様に向かう集中の時間ーすべての学業、すべての力、すべての事業、すべての健康、みな解決される。(私のホレブ山、私のオリブ山) 4)月経き答えが出てくる。道を分かるので、尋ねる必要がない。 5)均衡ー神様のみことばが私とぴったり合うようになる。私の産業、私の人生の答えになる。 2.インマヌエルの出会いー成就の時間 ▲本当に力を得る静かな時間を持つようになれば、神様のみことばが成就するその中で出会いがくる。 1)出エジプトと人との出会いーヨケベデ、モーセ、イテロ、ヨシュア、カレブ、アロン、遊女ラハブー みことば成就の中に入るから働きが起きる。 2)ペリジテと4人ーハンナ、エッサイ、サムエル、ダビデ 3)アラムに勝った3人ーエリヤ、エリシヤ、オバデヤ 4)バビロンに勝った人々 5)ローマを生かした人々(ローマ16章) 3.インマヌエルの神殿ー霊的戦闘神戦 ▲インマヌエルの奥義が成就するの重要だが、本当に多くの霊的戦闘が起きるインマヌエルの奥義がある。これが神殿だ。 1)幕屋運動 2)ダビデ神殿 3)マルコの屋上の間 ▲これを回復する神殿を作りなさい。全世界がながめられる神殿、全世界の伝道者が来ることができるものを作りなさい。 ▲私の祈り室、私のタラッパン、私のアンテオケを作るべきなのにー 1)237ヶ国が来ることができる神殿を作りなさい。 2)信徒がきて祈ることができる神殿を作りなさい。 3)世界文化が見ることができて集まる教会を作りなさい。 4.結論 ▲ヘロデ神殿を呪われた理由が何か。異邦人の庭をなくしたのだ。237ヶ国がきて礼拝できる教会、祈りができる教会、休める教会を作りなさい。(詩119:10-11、ピリピ4:6-7、創世記37:11)みなさんがまさにこの祝福の主役だ。	1.信徒の種類(マタ16:13-15) 1) 宗教人 2) 信徒 3) 弟子 4) 忠実な者 5) 使命者 2.信徒の性格(人々の性格) 1) 自分中心 (創3、6、11章) 2) 経済中心 (文化)(使13、16、19章) 3) 世の中の中心 (未信者の6つの状態) 3.伝道者の方法 1) マタ1:19-23 2) 使1:1、3、8 3) ピリ1:6、ピリ2:13、ロマ8:26-28 4) ピリ4:10-13 5) イテサ2:19 区域教材6課 2月の主題 * 伝道者の生活と先にすべきこと 個人ーまずサタンの落とし穴、ワナから抜けなさい(マタ12:22-37) しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。強い人の家に入って家財を奪い取ろうとするなら、まずその人を縛ってしまわないで、どうしてそのようなことができましょうか。そのようにして初めて、その家を略奪することもできるのです。(28-29節) 序論 / もっとも重要な献身は何か。 個人が落ちたサタンのワナ、壁、落とし穴を発見して抜け出すようにすることです。 サタンがもたらしたワナは5つがあります。 1. 教会ー70~80%未自立のワナ 2. 個人ー無答えのワナ 3. 霊的問題ー刻印、根、体質 4. 教権ー教権争いと真理の言い争い 5. 経済ー貧しさと献金できない経済状態 本論 / 1.私のワナを発見して抜けなさい。 1) 創3章、6章、11章ー「私」というワナから抜け、人を生かして真の答えを授けなさい。 2) 山上垂訓(マテ5~7章)ー私にあるワナを脱ぎなさい。 3) マタ13章ー目に見えないこと、霊的なこと、隠れた問題のワナを脱ぎなさい。 4) マタ16、17章ー宗教のワナから逃れて、ただ福音を握りなさい。 5) 使1:1-8ー私のワナを脱いで、オリブの山のミッシェンを握りなさい。 2.私たちのワナを発見して、真の出会いの祝福を味わいなさい。 ーサタンがもたらす不信仰の出会いにだまされずに、真の出会いの祝福を味わいなさい。 1) 出エジプトの出会いーモーセ、イテロ、ヨシュア、カレブ、ラハブ 2) 出ペリジテの出会いーサムエル、ダビデ 3) 出アラムの出会いーエリヤ、エリシヤ、オバデヤ 4) 出バビロンの出会いーダニエル、三人の友だち、エステル、ゼルバベル、ネヘミヤ 5) 使2:9-11の出会いーローマから来た旅人、散らされた者、隠された者、残った者 3.現場のワナから抜けなさい。 1) IIコリ4:4-5(世の神)、ヨハ2:31(世を支配する者)、16:11(世を支配する者)ーサタンにだまされてはならない 2) 使1:3ー契約を握っていること、いく場所ごとに神の国が臨まれる 3) 使1:8ー神様が力を与えてくださり、必ず証人になることを約束 現場で迫害や危機が生じるとだまされずに、契約を握って待つこと 結論 / 今している福音運動が何かを忘れてはならない。 1. ヨセフ (創37:1-11)ー4代ぶりに味わう福音運動 2. モーセ (出3:18)ー400年ぶりに回復する福音運動 3. ダビデ (Iサム16:13、IIサム7:1-9)ーさばきつかさ時代、14代ぶりに回復する福音運動 4. イザヤ (イザ7:14)ー800年ぶりに回復する福音運動 5. ペテロ (マタ16:16)ー700年ぶりに回復する福音運動 6. マーティン・ルター (ロマ1:16-17)ー1500年ぶりに回復する福音運動 7. 統合宗教時代 (使1:1、3、8)ー500年ぶりに回復している福音運動

週間メッセージの流れ (2017.2.5-2017.2.11.)

1) 聖日1部(2月5日)→ えにしだの木の下の倒れたエリヤ (Ⅰ列19:1-8)

▲私が落胆する状況の中でも、神様が与えられる真のものを味わいながら、神様の御声を聞く信仰を与えられて感謝します。私が経験している苦しみの中でも、私の背景が神様であり、天の御座であることを知り、主の御使いを私に遣わされて私を守ってください、主の導きを体験して味わいますように。私があきらめるべきその時間が、神様が私に真の始まりをして、その力を体験する機会になりますように。私が危機にあったとき、神様が備えられた未来の弟子とレムナントを見つけて、真の福音を伝えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2) 聖日2部(2月5日)→ 別のことを選択したエリシャ (Ⅱ列2:1-11)

▲祈りの奥義を持って、私の人生の中でも神様のみわざを味わいながら、他の人が見ることができない別のこと、インマヌエルを味わい、別のことを見るようにしてください感謝します。危機が生じたとき、召されたことの価値を知って決断したエリシャのように、神様の天命を見ますように。エリヤが召される前にその時刻表を知って選択したように、いま、神様の前で召命を選択しますように。正確な福音を神様から受けて伝えて、神様が私に願っておられる伝道の使命を味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

3) 区域教材(2月5日)→ 6課:伝道者の生活と時代の使命(3つの伝道) (使徒2:9-11)

▲聖日は深い礼拝時間と祈り時間を持ちなさい。聖日礼拝に成功すれば6日間に答えが起きる、使徒1:8の力を得なさい。(霊的サミット!)

①第1のRUTC運動-申6:4-9, Ⅱ列王6:8-24, イザヤ6:1-13, 今まであった神様の働きを次世代に教えて刻印させなさい。集まる運動だ。

②第2のRUTC運動-使徒17:1-9, 使徒18:1-4, 使徒19:8-10現場に入っていく運動だ。これが霊的問題を防いで災いを防ぐ道になる。

③第3のRUTC運動-病気になった者を生かすいやし、麻薬に陥った人を救い出して、あらかじめ生かす教育。次世代運動

④結論-みなさんは神の子ども、重職者、社会に出て行けば大人だ。神様の約束を信じる時に働くのだ。霊的なことは私が信じる時に動くのだ。みなさんが人を生かす信仰を持っていけば自分も生かして人も生かす。

4) テキコの集い(2月5日)→

▲序論-①ともに読書(タラント)→ レムナント7人(聖書) ②偉人(精神力)→ 神様の働き伝達 ③三つの祭り(刻印)→ 使徒1:1, 3, 8 ④安息日(信仰)→ 礼拝成功 ⑤成人式(専門性)→ ただ ⑥会堂(社会性)→ 唯一性 ⑦Lodge(時代性)→ 再創造の答え

①海外チーム-最後のことを持って今ここに来なければならず、これを持って深く入って行きなさい。一番最後のことが今来ていなければならない。(ビジョン)

②テキコチーム- 10年後のことを今ずっと研究しなければならない。

③教役者- 60年マスタープランを持っていなければならない。すべての教役者は60年間の走れる資料を持っていなければならない。

④重職者-大きい祝福を受けなければならないから、うつわを準備するのだ。

5) 新しい家族および現場働き人修練会(2月7日)→

▲1講:祈りの基本

①神様の前で私を生かす時間(静かな時間, スケジュール)→ 祈りの5つの基本

▲救いに対する感謝+講壇のみことばと私の生活の問題連結+心身生かす集中の時間+毎日みことばの中でいやしと答え+神様のみことばと私の均衡

②私の環境を生かす時間がなければならない。

③私の霊的状態を生かさなければならない。

④結論-今からはじめなさい。神の子どもの身分(7つの祝福), 神の子どもの権威(未信者状態に勝つ6つの権威), これを

味わえば証人になるのだ。

▲2講:祈りの基本+世の中の均衡(常時祈り)

①世の中(生活)-私が受けた恵みをそのまま私の生活で(9ポイントの配慮の目を開いてあげなさい)

②みことばは均衡-みことばの均衡を成し遂げる時がいつか-レムナント7人バビロン時代のときの信仰の人々、初代教会のローマ時代のときの信仰の人々を見なさい。

③神様のみことばは危機のときに働かれた-危機は最も恵みを受ける時刻表, 私に特別な恵みをくださる時刻表, 神様の前に立ちなさい!隠された答え, 伝道の門, 神様の重要な時刻表が見える。

④結論-祈りの5つの基本が24時になるようにさせなさい。(常時祈り)

▲3講:祈りの基本+世の中の現場+サミット祈り

①感謝のサミット-感謝の幸せを味わうサミット(詩篇, ダニエル6:10, ピリピ4:6-7)

②解答のサミット-多くの人に答えを与えなければならないから... (エジプト征服, バビロン征服, ローマ征服)

③伝達のサミット-パロ王の前で, ゴリヤテの前で, ネブカデネザル王/ベルシャツアル王/ダリヨス王の前で, カイザルの前に伝達。新しい家族/弟子/信徒にこの重要なサミットを伝達するかKeyだ。(アナニヤ・パウロに使徒9:15を伝達)

④結論-多くのモデルを見つめて習ってはいけない。このモデルを用いられた神様について習わなければならない。あなたは神様の人だ。

6) 産業宣教(2月11日)→ OMCと第2のRUTC運動(5)-重職者大学院連合礼拝-みことばを離れている者, みことばの中にある者(ヘブル11:1-3)

▲祈りの5つのKey-①感謝の条件を見つけない(ダニエル6:10) ②みことばの流れ(神様の御声を聞くのだ) ③集中(神様に向かった集中の時間を持ちなさい) ④解答(解答を得る時間を持って力を得なさい) ⑤均衡(神様と私が合わなければならない)

①重職者の困難点-時間, 年齢(刻印, 根, 体質)になったこと, 教会の現位置, 世の中で成功した人, 世の中で失敗した人→重大院で序論の5つを持って回復

②みことばを離れた者の結果-奴隷, 捕虜, 属国, 中世教会, 現代教会

③みことばの中にある者-ヘブル11:1-38, 使徒1:1-14, 使徒2:1-47, 使徒11:19-30, ローマ16章

④結論-礼拝の成功者(6日の答え確認), 祈りの成功者(神様に向かった時間), 伝道の成功者(証人になるのだ。)

7) 伝道学(2月11日)→ 伝道者の生活と第2のRUTC運動(5)-ともに(マタイ1:19-23)

▲神様の約束, 最高の答えは「ともに」だ。教会のまことの復興は-①個人がみことばの働きを味わうこと ②個人が味わっている祈りの奥義 ③個人が証人として立てられること→なぜそうすべきかという教会信徒の種類(宗教人, 信徒, 弟子, 忠実な者, 弟子)がいるのでこれを理解して, 教会信者の性格(私中心, 経済中心, 世の中心-12の問題)があるので, これを配慮して, 伝道者の方法はすべての人を生かすのだ。(マタイ1:19-23インマヌエル, 使徒1:1, 3, 8, ピリピ1:6, ピリピ2:13, ローマ8:26-28, ピリピ4:10-13, 1テサロニケ2:19→たましいのいやし+生活(精神, 心)いやし+肉体的いやし(Ⅲヨハネ1:2))

8) 核心訓練(2月11日)→ 第2のRUTC運動(5)-全世界は霊的福祉対象(ヨハネ8:44)

▲全世界は霊的福祉対象だ。解決策は何か→黙想の時間(①感謝からだの神経が生き返る。 ②みことばの流れを見なさい-霊的状態が変わる。③集中の時間-いやしと力が現れる。 ④解答-多くの部分に新しい答えを得るようになる。 ⑤均衡-神様が造られた私, 神様が造られた私のこと, 神様が備えられた私の現場が見える)

①霊的祝福を喪失した時代-喪失(創世記3:4-5), 執着(創世記6:4-5), 混乱(創世記11:1-8)

②霊的飢食-使徒13:1-12, 使徒16:16-18, 使徒19:8-20

③霊的福祉対象(70億人口)-ヨハネ8:44, 黙示12:1-9, 出20:3-5, マタイ12:43-45, マタイ11:28, 使徒8:4-8, ルカ16:19-31, ルカ23:28)

④結論-現場を変化させる3大条件(メッセージ福音, メッセンジャー-祈り, 戦略-いやし)

9) 区域教材(2月12日)→ 7課:個人-先にサタンの落とす穴、わなから抜け出しなさい(マタイ12:22-37)